

平成30年度 第2回我孫子市総合教育会議概要

- 件名／平成30年度 第2回我孫子市総合教育会議
- 日時／平成30年11月27日（火）16：00～17：05
- 場所／教育委員会 大会議室
- 出席者／星野市長、倉部教育長、豊島教育委員、長谷川教育委員、足立教育委員、蒲田教育委員・廣瀬総務部長・丸教育総務部長、木下生涯学習部長
（総務課）森田課長（学校教育課）榊原課長
（指導課）羽場課長、戸塚課長補佐（教育研究所）土山所長
（文化・スポーツ課）小林課長
（企画課）長谷川次長・嶋田課長補佐
（秘書広報課）飯田参事
- 傍聴人／0名
- 協議・調整事項
 1. 教育振興基金について
 2. 東京2020オリンピック・パラリンピックについて

【教育振興基金について】

平成30年度に教育振興基金を活用して、市内の小中学校に整備する対応備品等について、学校教育課より説明を行った。

【意見交換】

・布の経年劣化により更新が必要である我孫子第四小学校、湖北小学校、白山中学校の体育館緞帳、各中学校部活動に必要な備品について教育振興基金を活用して対応する。限られた予算のなかで優先順位を付けながら、子どもたちのために備品等の整備を中心に進めていきたい。

【東京2020オリンピック・パラリンピックについて】

我孫子市の聖火リレー招致に向けた取り組みについて企画課から概要の説明を行った。

【意見交換】

・東葛飾地域に聖火リレーを招致するため、東葛6市（我孫子市のほか松戸市・柏市・流山市・野田市・鎌ヶ谷市）の首長が共同で、国や組織委員会、

千葉県に対し、要望活動を繰り返し実施しており、聖火リレーが我孫子市も通るよう招致活動に努めているところである。

- ・液状化の被災地である布佐地区を聖火リレーが通ることになれば、布佐中学校吹奏楽部の演奏でイベントを盛り上げるのが可能となるのではないか。
- ・聖火ランナーに伴走者が付くことはできるのか。年齢制限などは示されているのか。

→現時点では、情報がないので詳細が分かり次第お知らせしていく。